

# 小学校教諭受験

## 新設 幼稚園教諭経験者 特別選考



幼小連携  
進めます

### この選考の対象となる方は？

幼稚園教諭普通免許状を保有し『幼稚園等<sup>※1</sup>に正規の教諭<sup>※2</sup>として3年以上の勤務経験<sup>※3</sup>がある方』です

### 小学校教諭免許状の必要は？

受験時点で小学校教諭免許の有無は問いません

### 小学校教諭免許状なしで合格したら？

小学校臨時講師として任用し、『3年以内に小学校教諭免許状を取得』していただくことで採用します

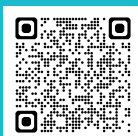
！ 免許状については、幼稚園教諭免許状を基礎にして、通信制大学等で必要な単位を修得し、小学校教諭免許状を取得する方法があります。

### スケジュール

0

説明会

11・12月中  
開催 申込



1

一次選考

書類審査  
5月中実施

2

二次選考

面接  
6月中実施・合否発表



#### ※1 幼稚園等

特別支援学校幼稚部、  
幼保連携型認定こども  
園を含みます。



#### ※2 正規の教諭

主幹教諭、指導教諭、  
主幹保育教諭、保育教  
諭を含みます。（養護  
または栄養の指導・管  
理をつかさどる主幹教  
諭を除きます）



#### ※3 勤務経験

令和7年3月31日まで  
に3年以上の勤務経験  
を有すること。

# 幼稚園教諭免許状を基礎にして 小学校教諭2種免許状を取得する 方法

- 1 幼稚園教諭普通免許状を取得済みであること
- 2 幼稚園等に最低3年在職していること
  - ・幼稚園等とは、幼稚園、特別支援学校の幼稚部、幼保連携型認定こども園を含みます
  - ・最低3年在職には、休職等を含みません
- 3 通信制大学等で必要単位を修得する
  - ・小学校勤務経験が  
0年の場合...13単位の修得が必要  
1年の場合...10単位の修得が必要  
2年の場合...7単位の修得が必要

上記は「教育職員免許法第6条別表第8」「教育職員免許法施行規則第18条の2」「岩手県教育職員免許状に関する規則第5条の2」を基にしています。

参考

「教育職員免許状取得の手引」

令和6年10月

岩手県教育委員会事務局教職員課



## “小学校教諭までのシミュレーション”

### 令和6年度

条件	幼稚園教諭普通免許を取得済みで、令和7年3月31日までに、幼稚園等の在職勤務年数が3年以上となる
11・12月	説明会に参加

### 令和7年度

5月	一次選考【書類選考】を通過
6月	二次選考【面接】に合格

### 令和8年度以降

小学校教諭免許の取得状況	取得済	小学校教諭として採用
	未取得	採用を内定し、講師として任用
	3年以内に通信制大学等で必要単位を修得し、免許を取得する	

令和8年度中	令和9年度中	令和10年度中
小学校勤務 経験0年	小学校勤務 経験1年	小学校勤務 経験2年
13単位を修得	10単位を修得	7単位を修得

小学校教諭免許を取得 次年度から採用

※3年以内に免許が取得できない場合は、採用資格を失う

## 必要な単位を修得できる通信制大学

明星大学通信教育部

創価大学通信教育部

玉川大学通信教育部

東京未来大学通信教育課程

聖徳大学通信教育部

星槎大学通信教育学部

佛教大学通信教育課程

神戸親和大学通信教育部

環太平洋大学通信教育課程

(令和6年1月現在)

大学によって、選考料、登録料、授業料、教材費等が異なります。また、スクリーニング受講を要する場合がありますので、詳細は各大学のWebサイト等でご確認ください。

